

令和3（2021）年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	財政学（Public Finance） 2037122-091					担当教員	牧野 智一 （マキノ トモカズ）		
科目区分	専門科目	必修・ 選択区分	選択	単 位 数	2	配当年次	2年次	開講期	後期
科目特性	資格対応科目 / 知識定着・確認型 AL								

① 授業のねらい・概要									
<p>財政とは、国家あるいは政府の歳入・歳出活動のことである。財政には、3つの基本的な役割があり、それは、①資源の効率的配分、②所得の再分配、③経済の安定化である。財政学は、これらの財政が果たすべき役割を歳入・歳出活動を通して、いかにして達成するかを考える学問分野である。</p> <p>本講義では、財政が及ぼす経済効果について学習する。本講義の最終的な目的は、財政に関する理論についての知識を身につけた上で、わが国の財政が抱えている諸問題について、自らの判断で考察する能力を養うことである。また、ERE（経済学検定試験）の試験科目にも対応している。</p>									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
職業人として通用する能力 / 専門的知識・技能を活用する能力 / 情報収集・分析力を養う。									
③ 授業の進め方・指示事項									
講義形式の授業を行う。各回の授業内容は関連しているため、十分な復習をした上で授業に臨むこと。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
「マクロ経済学」「ミクロ経済学」の知識を有すること。									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
<p>(i) 財政（政府）の役割等について説明できる。</p> <p>(ii) 資源の効率的配分について、経済学の知識により理論的に説明できる。</p> <p>(iii) 所得の再分配について、経済学の知識により理論的に説明できる。</p> <p>(iv) 経済の安定化について、経済学の知識により理論的に説明できる。</p>									
⑥ テキスト（教科書）									
兼子良夫編著（2018）『財政学』税務経理協会									
⑦ 参考図書・指定図書									
<p>竹内信仁編著（2007）『スタンダード財政学 第2版』中央経済社</p> <p>竹内信仁編（2013）『スタンダードミクロ経済学』中央経済社、</p> <p>竹内信仁編（2013）『スタンダードマクロ経済学』中央経済社</p> <p>『図説日本の財政』（各年度版）東洋経済新報社</p>									

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法								
具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	70%					30%		100%
(i) 財政（政府）の役割等について説明できる。	10%					6%		16%
(ii) 資源の効率的配分について、経済学の知識により理論的に説明できる。	20%					8%		28%
(iii) 所得の再分配について、経済学の知識により理論的に説明できる。	20%					8%		28%
(iv) 経済の安定化について、経済学の知識により理論的に説明できる。	20%					8%		28%
フィードバックの方法	試験結果の得点分布等を公表する。							

⑨ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
昨年度に引き続き、学生諸君が授業内容を理解しやすいように、わかりやすい表現と丁寧な解説を心掛けて授業を行う。

⑩ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間（分）
1	財政学とは	教科書、筆記用具	ミクロ経済学とマクロ経済学の知識の見直し 60分
2	市場の欠陥	教科書、筆記用具	市場の役割と欠陥についての理解 60分
3	政府の役割	教科書、筆記用具	市場の欠陥を補う政府（財政）の役割についての理解 60分
4	資源の効率的配分①（公共財とは）	教科書、筆記用具	公共財の性質と種類についての理解 60分
5	資源の効率的配分②（公共財の最適供給）	教科書、筆記用具	公共財の最適供給の概念の理解 60分
6	資源の効率的配分③（公共財の自発的供給）	教科書、筆記用具	公共財の自発的供給についての理解 60分

7	資源の効率的配分④（独占市場とその弊害）	教科書、筆記用具	独占市場とその弊害についての理解	60分
8	資源の効率的配分⑤（自然独占）	教科書、筆記用具	自然独占とその弊害についての理解	60分
9	資源の効率的配分⑥（価格形成原理）	教科書、筆記用具	限界費用価格形成原理と平均費用価格形成原理についての理解	60分
10	所得の再分配①（公平の概念と分配論）	教科書、筆記用具	公平の概念と分配論についての整理	60分
11	所得の再分配②（日本の所得税とその問題）	教科書、筆記用具	日本の所得税の仕組みと問題点についての理解	60分
12	経済の安定化①（45度線分析）	教科書、筆記用具	45度線分析における財政政策の効果についての理解	60分
13	経済の安定化②（IS曲線とLM曲線）	教科書、筆記用具	IS曲線とLM曲線についての理解	60分
14	経済の安定化③（IS-LMモデル）	教科書、筆記用具	IS-LMモデルによる財政政策の効果についての理解	60分
15	まとめ	教科書、筆記用具	各回の講義内容の整理と理解	60分

⑪ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型ALを採用する。各回の授業に対するコメント（感想・質問等）を学生諸君よりもらい、翌週の授業で可能な限りコメントに対する回答を行い、学修効果の向上に活用する。

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性